

第 1 回 病理 検査研究班 班会議議事録

- 1 日 時 : 令和 4 年 4 月 26 日 (火) 18 時 00 分 ~ 19 時 00 分
- 2 場 所 : Web 環境での会議
- 3 出席者 : 関口、森田、高橋、小島、細沼、遠山、松本、三鍋
- 4 欠席者 : 今村
- 5 議事内容

No 1

議案 1. 第 1 回研修会について

日時：令和 4 年 5 月 12 日 (木) 18 : 00 ~ 19 : 00

会場：ZOOM を使用した Web 環境

テーマ：『病理解剖の知識を高めよう！ (基礎編) ~介助及び感染対策について~』

講演 1：「病理解剖介助の基礎 ~スムーズな介助を目指して~」

講師：福島 雅人 (埼玉医科大学 病理学)

講演 2：「病理解剖における感染対策」

講師：富永 晋 (防衛医科大学校 臨床検査医学講座)

- ・募集人数：当初 200 名としていたが、応募者多数のため 450 名に増枠した。
- ・増枠した旨を会員に周知するため、至急でホームページの更新を行った。

議案 2. 第 2 回研修会について

日時：令和 4 年 6 月 24 日 (金) 18 : 00 ~ 19 : 00

会場：ZOOM を使用した Web 環境

テーマ：『病理解剖の知識を高めよう！ (応用編) ~COVID-19 患者の解剖例~』

講演：「COVID-19 の病理所見について」

講師：奥寺 康司 (横浜市立大学医学部 病態病理学教室)

- ・日臨技推進事業として申請した。
- ・募集人数：200 名の予定であったが、多数の応募が見込まれるため 490 名に増枠した。

議案 3. 第 3 回研修会について

9 月予定 プログラム申請書は 6 月 20 日締め切り（15 日くらいまでがベスト）

会場：ZOOM を使用した Web 環境

講師：サクラファイテックジャパン株式会社 末吉徳芳氏

他 1 名？

1. 染色液の交換期間のアンケート調査
2. HE 染色に使用する染色色素の使用限界の調査
3. Pap 染色の染色について（先日の埼玉県細胞検査士会総会にて日本医科大学武蔵小杉病院 病理診断室 中村祐司氏が講演した内容と重複するが）
4. 細胞診や組織診の自動診断の内容プラス AI による解析について（今村氏案）
5. 特殊染色の染色液に関するアンケート（EVG、PAS など）

これらについて検討された。

→ HE 染色に関するアンケート調査のみ実施することとなった。アンケートの作成は森田氏にお願いした。また、末吉氏の講演時間を長めに取り、アンケート集計結果は手短に行う。

議案 4. 第 4 回研修会について

11 月予定

例年、細胞検査研究班との合同研修会

テーマについては各班員考えておく。

議案 5. 各担当よりの報告

会計：会計報告書を理事に提出した。

書記：特になし。

生涯教育：特になし。

精度管理：精度管理の問題を各班員考えておく。

ホームページ：班員紹介・研修会募集人数の増枠と今年度 2 回更新した。

その他

班員の緊急連絡網として、LINE のグループを作成し活用することとなった。

次回研究会会議予定：令和 4 年 7 月上旬予定。

提出日 令和 4 年 4 月 26 日

文責：三鍋 慎也